
2011年3月期決算説明会

2011年5月25日

ND 日本電技株式会社



NIHON DENGI CO.,LTD.

I . 決算概要



■ 業績の概要

11/3期	(百万円)		
	当初 発表業績予想	実 績	増減 (当初発表比)
売上高	22,000	21,795	△ 205
営業利益	1,400	1,379	△ 21
経常利益	1,450	1,401	△ 49
当期純利益	820	799	△ 21

■ 業績の概要（損益計算書要旨）

（百万円、％）

	10/3期		11/3期		増減	対前年比 (%)
	金額	百分比	金額	百分比		
売上高	21,514	100.0	21,795	100.0	281	1.3
売上総利益	6,248	29.0	5,804	26.6	△ 444	△ 7.1
販売費及び一般管理費	4,612	21.4	4,424	20.3	△ 188	△ 4.1
営業利益	1,636	7.6	1,379	6.3	△ 257	△ 15.7
経常利益	1,667	7.7	1,401	6.4	△ 266	△ 16.0
当期純利益	934	4.3	799	3.7	△ 135	△ 14.5
1株あたり当期純利益	114.04円	—	97.52円	—	△ 16.52	—

	10/3期		11/3期		増減	対前年比 (%)
	金額	百分比	金額	百分比		
営業外収益	55	—	56	—	1	—
営業外費用	24	—	34	—	10	—
特別利益	0	—	0	—	0	—
特別損失	21	—	5	—	△ 16	—

■ 事業別売上

（百万円、％）

	10/3期		11/3期		増減	対前年比 (%)
	金額	百分比	金額	百分比		
空調計装関連事業	18,742	87.2	19,908	91.3	1,166	6.2
空調計装工事	18,380	85.5	19,519	89.6	1,139	6.2
新設工事	6,768	31.5	7,502	34.4	734	10.8
既設工事	11,612	54.0	12,017	55.1	405	3.5
制御機器販売	362	1.7	389	1.8	27	7.6
産業計装関連事業	2,772	12.9	1,887	8.7	△ 885	△ 31.9
産業計装工事	2,499	11.6	1,578	7.2	△ 921	△ 36.9
制御機器販売	273	1.3	308	1.4	35	13.1
合計	21,514	100.1	21,795	100.0	281	1.3

■ 事業別受注高・受注残高

＜受注高＞							＜受注残高＞					
	10/3期		11/3期		増減	対前年比 (%)	10/3期		11/3期		増減	対前年比 (%)
	受注高	百分比	受注高	百分比			受注残高	百分比	受注残高	百分比		
空調計装関連事業	18,719	89.9	18,532	89.7	△ 187	△ 1.0	10,196	94.2	8,819	91.1	△ 1,377	△ 13.5
空調計装工事	18,357	88.2	18,143	87.9	△ 214	△ 1.2	10,196	94.2	8,819	91.1	△ 1,377	△ 13.5
新設工事	7,569	36.4	5,597	27.1	△ 1,972	△ 26.1	7,673	70.9	5,767	59.6	△ 1,906	△ 24.8
既設工事	10,788	51.8	12,546	60.8	1,758	16.3	2,523	23.3	3,052	31.5	529	21.0
制御機器販売	362	1.7	389	1.9	27	7.6	-	-	-	-	-	-
産業計装関連事業	2,100	10.1	2,118	10.3	18	0.9	630	5.8	862	8.9	232	36.8
産業計装工事	1,827	8.8	1,810	8.8	△ 17	△ 1.0	630	5.8	862	8.9	232	36.8
制御機器販売	273	1.3	308	1.5	35	13.1	-	-	-	-	-	-
合計	20,819	100.0	20,650	100.0	△ 169	△ 0.8	10,826	100.0	9,681	100.0	△ 1,145	△ 10.6

■ 貸借対照表 要旨(資産)

(百万円、%)						
	10/3期		11/3期		増減	対前年比 (%)
	金額	百分比	金額	百分比		
流動資産	15,920	81.7	16,780	81.9	860	5.4
現金預金	2,655	13.6	2,526	12.3	△ 129	△ 4.9
受取手形	1,050	5.4	932	4.6	△ 118	△ 11.2
完成工事未収入金	5,764	29.6	6,546	32.0	782	13.6
売掛金	174	0.9	185	0.9	11	6.5
有価証券	2,330	12.0	2,607	12.7	277	11.9
未成工事支出金	3,425	17.6	3,384	16.5	△ 41	△ 1.2
その他	522	2.7	600	2.9	78	14.9
固定資産	3,570	18.3	3,698	18.1	128	3.6
有形固定資産	906	4.6	996	4.9	90	9.9
無形固定資産	276	1.4	265	1.3	△ 11	△ 3.9
ソフトウェア	252	1.3	248	1.2	△ 4	△ 1.6
ソフトウェア仮勘定他	23	0.2	16	0.2	△ 7	△ 30.4
投資その他の資産	2,388	12.3	2,437	11.9	49	2.1
投資有価証券	1,385	7.1	1,417	6.9	32	2.4
差入保証金	595	3.1	594	2.9	△ 1	△ 0.3
その他	408	2.1	426	2.1	18	4.4
資産合計	19,490	100.0	20,478	100.0	988	5.1

■貸借対照表 要旨(負債・純資産)

(百万円、%)

	10/3期		11/3期		増減	対前年比 (%)
	金額	百分比	金額	百分比		
流動負債	7,000	35.9	7,401	36.1	401	5.7
支払手形・工事未払金等	3,452	17.7	3,579	17.4	127	3.7
未払費用	926	4.8	830	4.1	△ 96	△ 10.4
未払法人税等	523	2.7	676	3.3	153	29.3
未成工事受入金	1,405	7.2	1,456	7.1	51	3.6
工事損失引当金	83	0.4	234	1.1	151	181.9
その他	611	3.2	626	3.1	15	2.5
固定負債	578	3.0	668	3.3	90	15.6
退職給付引当金	385	2.0	424	2.1	39	10.1
その他	193	1.0	244	1.2	51	26.4
負債合計	7,579	38.9	8,070	39.4	491	6.5
資本金	470	2.4	470	2.3	0	0.0
資本剰余金	316	1.6	316	1.5	0	0.0
利益剰余金	11,132	57.1	11,652	56.9	520	4.7
評価・換算差額金他	△ 7	△ 0.0	△ 31	△ 0.2	△ 24	342.9
純資産合計	11,910	61.1	12,407	60.6	496	4.2
負債・純資産合計	19,490	100.0	20,478	100.0	988	5.1
自己資本比率	61.1 %		60.6 %		△ 0.5 %	

■キャッシュ・フロー計算書要旨

(百万円)

	10/3期	11/3期	増減
I 営業活動によるキャッシュフロー	1,128	694	△ 434
税引前当期純利益	1,646	1,396	△ 250
売上債権の増減額(増加: △)	1,562	△ 690	△ 2,252
未成工事支出金等の増減額(増加: △)	△ 301	40	341
仕入債務の増減額(減少: △)	△ 903	81	984
未成工事受入金等の増減額(減少: △)	185	52	△ 133
法人税等の支払額	△ 983	△ 508	475
その他	△ 78	323	401
II 投資活動によるキャッシュフロー	△ 320	△ 43	277
有形固定資産の取得による支出	△ 60	△ 84	△ 24
無形固定資産の取得による支出	△ 79	△ 114	△ 35
投資有価証券の取得による支出	△ 413	△ 213	200
有価証券の償還による収入	90	330	240
投資有価証券の償還・売却による収入他	142	38	△ 104
III 財務活動によるキャッシュフロー	△ 411	△ 280	131
配当金の支払額	△ 409	△ 278	131
IV 現金及び現金同等物の増減額	397	371	△ 26
V 現金及び現金同等物の期首残高	4,258	4,655	397
VI 現金及び現金同等物の期末残高	4,655	5,026	371

Ⅱ．今後の見通し・戦略



■ 東日本大震災の影響について

・当社の被害状況

⇒ 人的被害なし

建物及び生産設備等への被害もほとんどなし

・当社業績への影響

⇒ 工事資材の調達で一部に遅れが生じているものの、
第2四半期までには回復の見込み

通期で見れば震災の影響は限定的と予測

■ 2012年3月期業績予想

(百万円、%)

	11/3期		12/3期予			
	金額	百分比	金額	百分比	対前期比 (%)	増減
売上高	21,795	100.0	22,000	100.0	0.9	205
売上総利益	5,804	26.6	5,850	26.6	0.8	46
販売費及び一般管理費	4,424	20.3	4,450	20.2	0.6	26
営業利益	1,379	6.3	1,400	6.4	1.5	21
経常利益	1,401	6.4	1,450	6.6	3.5	49
当期純利益	799	3.7	820	3.7	2.6	21
1株あたり当期純利益(EPS・円)	97.52	-	100.05	-	-	2.53
ROE(%)	6.6	-	6.5	-	-	△ 0.1

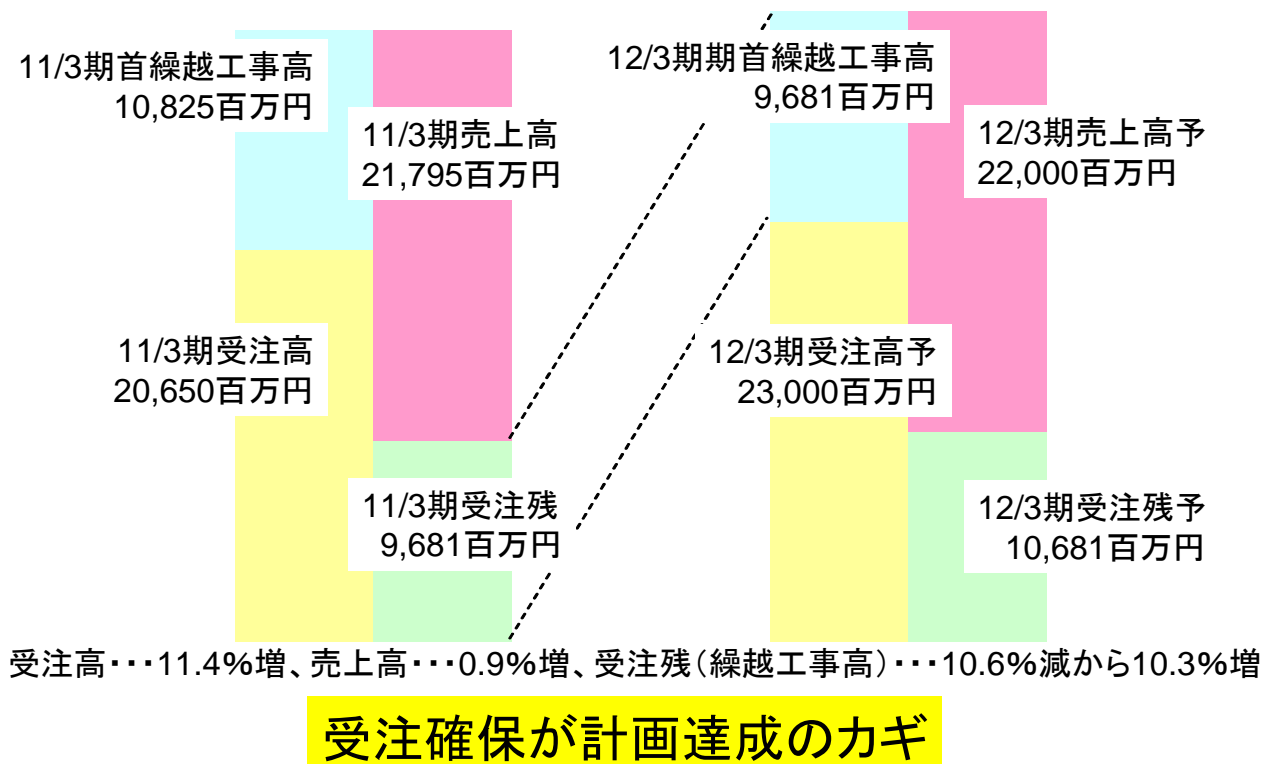
※当社は工事進行基準の適用による影響は軽微にとどまる見込

■ 事業別受注高・売上高予想

(百万円、%)

	11/3期				12/3期予想					
	受注高	百分比	売上高	百分比	受注高	百分比	対前期比 (%)	売上高	百分比	対前期比 (%)
空調計装関連事業	18,532	89.7	19,908	91.3	20,800	90.4	12.2	19,800	90.0	△ 0.5
空調計装工事	18,143	87.9	19,519	89.6	20,500	89.1	13.0	19,500	88.6	△ 0.1
新設工事	5,596	27.1	7,502	34.4	7,000	30.4	25.1	7,000	31.8	△ 6.7
既設工事	12,546	60.8	12,017	55.1	13,500	58.7	7.6	12,500	56.8	4.0
制御機器類販売	389	1.9	389	1.8	300	1.3	△ 22.9	300	1.4	△ 22.9
産業計装関連事業	2,118	10.3	1,886	8.7	2,200	9.6	3.8	2,200	10.0	16.6
産業計装工事	1,810	8.8	1,578	7.2	1,900	8.3	5.0	1,900	8.6	20.4
制御機器類販売	308	1.5	308	1.4	300	1.3	△ 2.7	300	1.4	△ 2.7
合計	20,650	100.0	21,795	100.0	23,000	100.0	11.4	22,000	100.0	0.9

■ 2012年3月期 業績予想の考え方



■ 外部環境(その1:先行指標)

①設備投資、建設投資に底打ちの兆し

民間非住宅建築着工床面積合計:前年度比 5.9%増(2011年度予測)

事務所着工床面積 :前年度比17.3%増

工場着工床面積 :前年度比12.0%増

店舗着工床面積 :前年度比13.0%増

※(財)建設経済研究所調べ

②空調系サブコンの受注増加

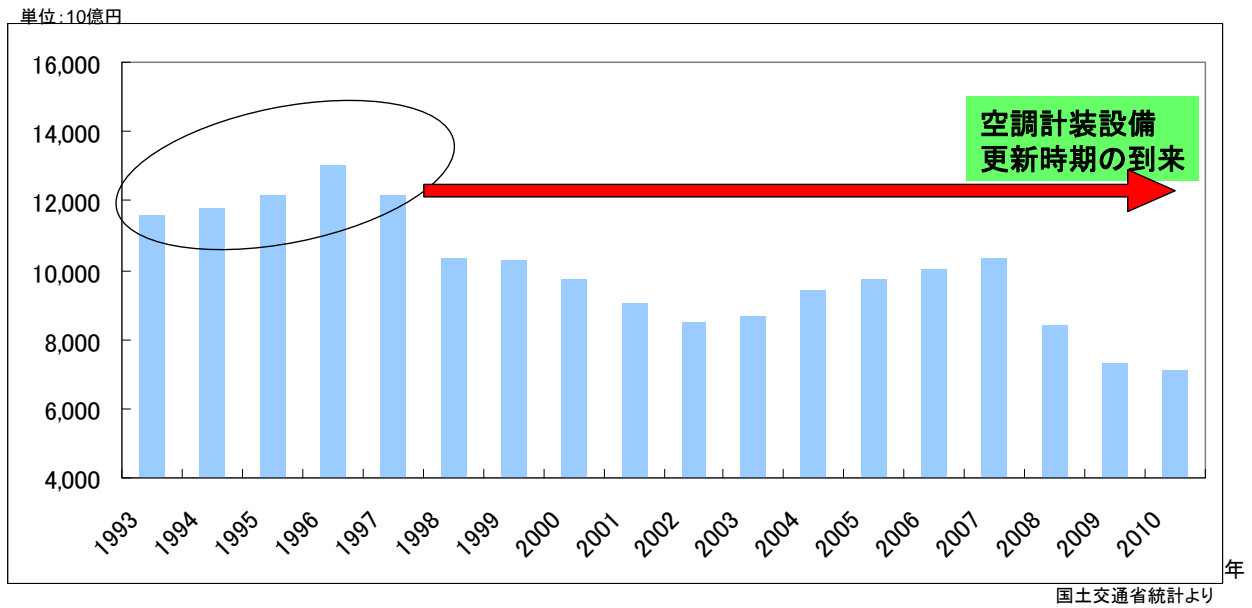
2011年3月期受注実績および2012年3月期受注予想の増加

大手6社平均 2011年3月期/102.2%増

2012年3月期/112.1%増

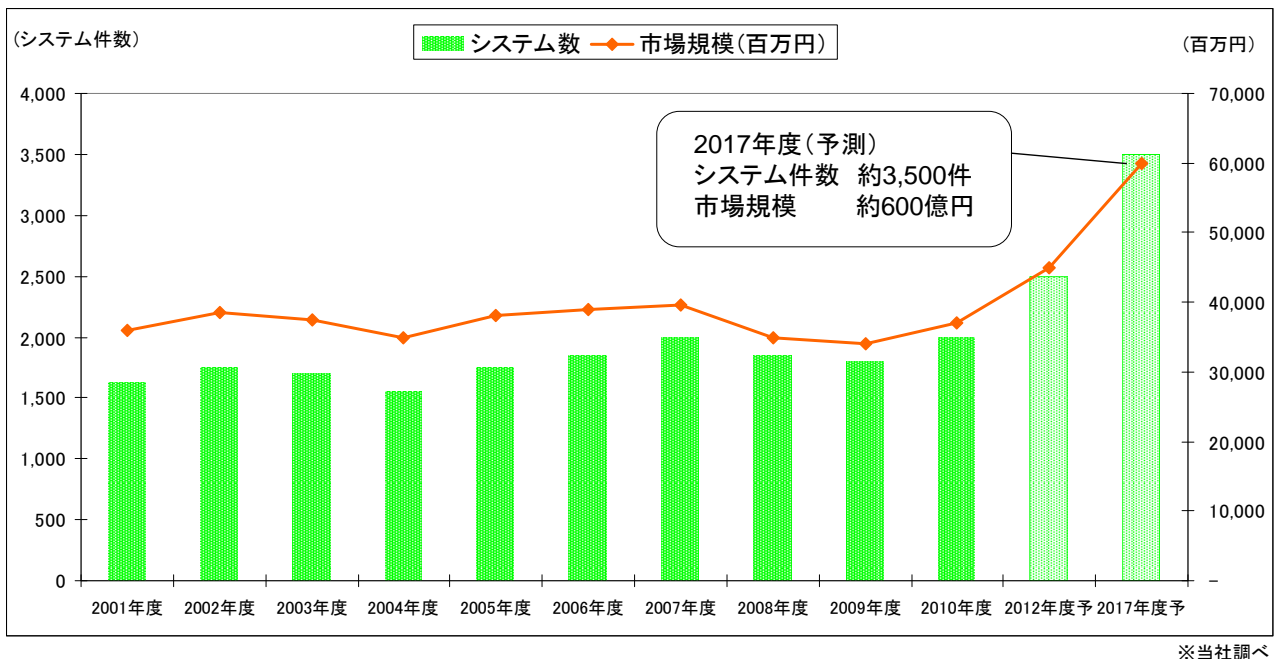
■ 外部環境(その2:維持・更新市場の予測)

建設業大手50社における建築工事受注額の推移

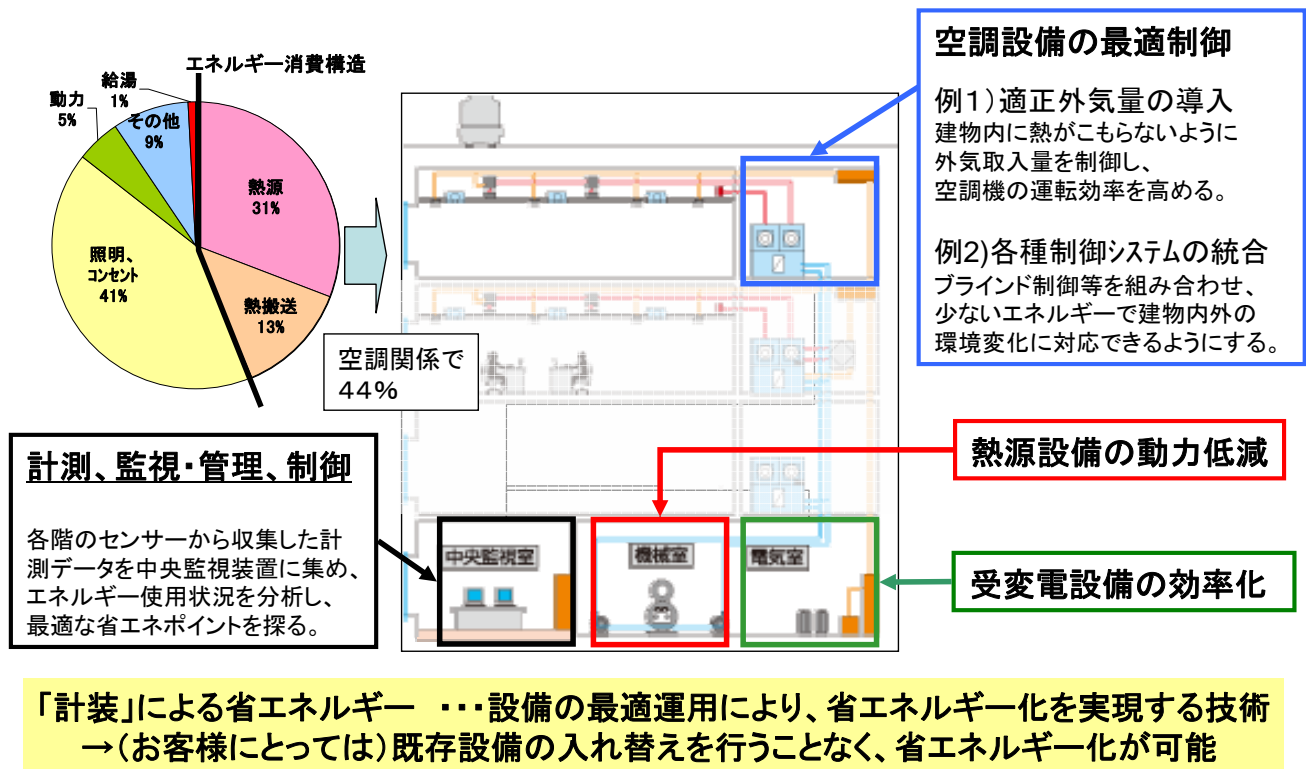


■ 外部環境(その3:BAシステム市場の将来予測)

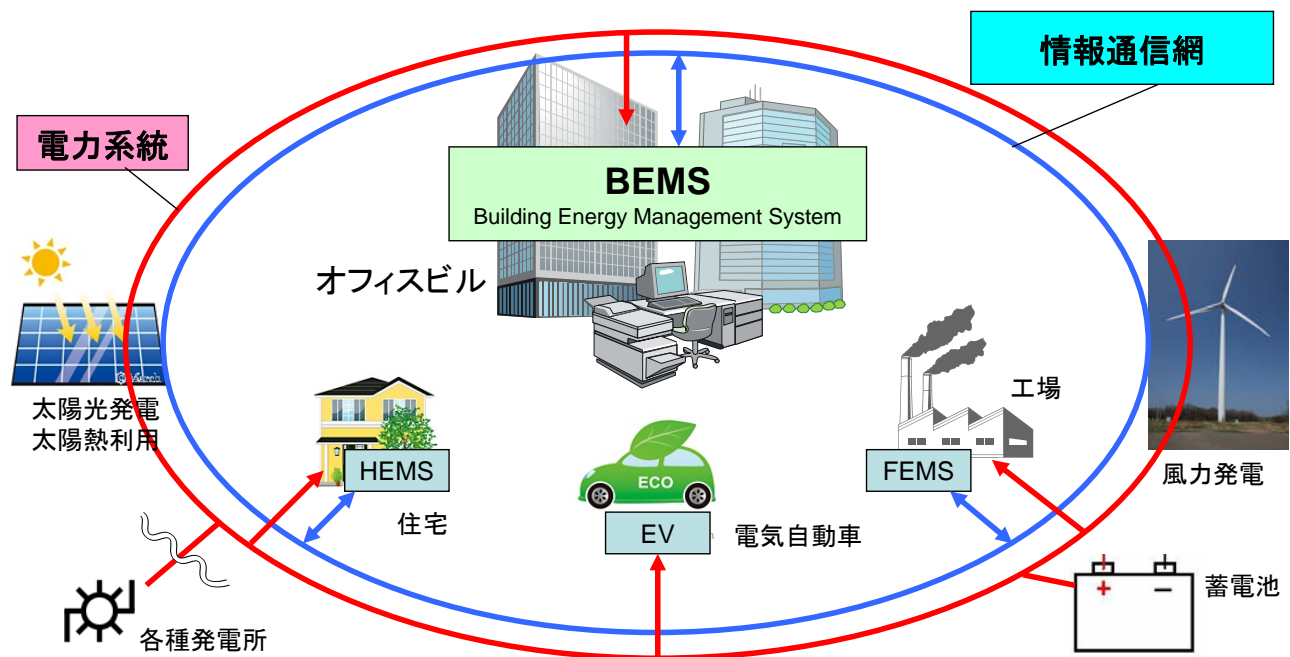
BA(ビルディング・オートメーション)システム市場の将来予測



■「計装」による省エネルギーについて



■省エネルギー対策の将来(スマート・グリッド)



■ 事業別戦略(総括)

1. 空調計装／新設・・・既設に繋がる案件の確保

- 空調計装／新設は全ての事業の基礎
- 最低限の受注量を確保

2. 空調計装／既設・・・メンテナンスの確実な取り込み、省エネルギー提案の増加

- メンテナンス確保は提案拡大の基盤
- バブル後期改修案件の確実な取り込み、省エネルギー提案の増加
- 社内外のデータを活用した積極的受注活動

3. 産業計装関連事業・・・構造改革の実施

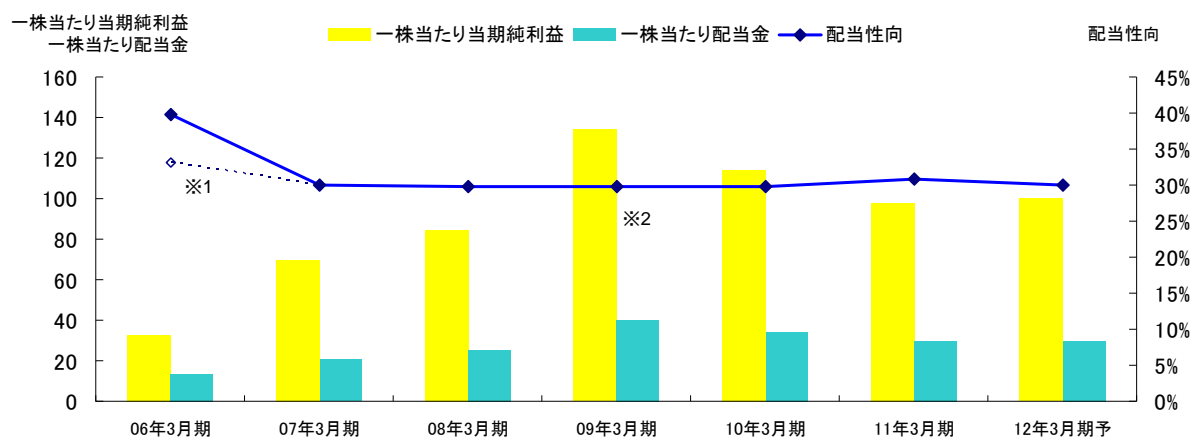
- 組織改編を通じたの効率的事業展開

4. 省エネルギー新時代に向けての布石

- スマートグリッドなど将来技術の調査・研究

■ 配当ポリシー

配当性向および一株当たり配当金推移



※1. 06/3期: 特別損失を除いた配当性向は33.2%

※2. 09/3期: 記念配当10円を除く

配当性向一定・業績連動型配当をポリシーとしております。

本日の説明会ならびに、IRに関するお問い合わせ等ございましたら、
日本電技株式会社 経営企画部までご連絡ください。

New Design
For

Tel: 03-5624-1011
<http://www.nihondengi.co.jp/>
Mail: ndkikaku@nihondengi.co.jp

当資料に記載されている日本電技の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、
これらは、現在入手可能な情報から得られた日本電技の経営者の判断に基づいています。
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。